

ASEAN・インド月報

(2017 年 11 月)

目 次

■ASEAN・インドのマクロ経済動向

インドネシア	1
マレーシア	2
フィリピン	3
シンガポール	4
タイ	5
ベトナム	6
インド	7

■その他のアジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）

8

■アジア主要国・地域の主要経済指標比較

11

1. インドネシア

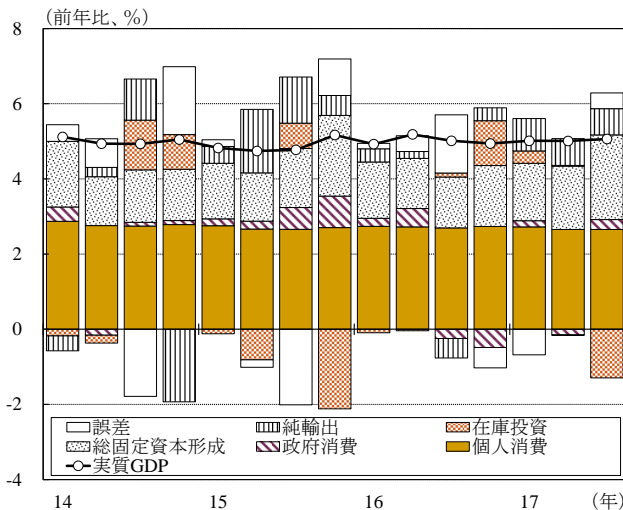
7-9月期の実質GDPは前年比+5.1%へ小幅に加速

7-9月期の実質GDPは、前年比+5.1%と前期（同+5.0%）から小幅に加速し、底堅い成長が続いた。内訳をみると、個人消費や総固定資本形成といった内需が引き続き堅調だった。特に、総固定資本形成は設備投資を中心に拡大し、同+7.1%と4年半ぶりの高い伸びとなった。外需は、輸出が非資源を中心に同+17.3%と大幅に増加し、純輸出の寄与では4四半期連続でプラスとなった。政府消費は同+3.5%とプラスに転化した。

2018年度予算が成立

10月25日、2018年度の予算が成立した。内容は、貧困対策やインフラ整備を中心に歳出を今年度より拡大させつつ、財政赤字はGDP比▲2.2%へ縮小させる財政規律を維持するものとなった。また、前提となる実質GDP成長率は前年比+5.4%に設定した。但し、近年の予算消化率は全体で9割程度であり、足元の進捗（1~8月）も前年から大幅な加速はみられず、景気浮揚効果は予算規模よりも保守的にみる必要がある。

図表1：実質GDPの推移



(資料) インドネシア中央統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：財政収支の推移

	2016年度		2017年度		2018年度	
	消化率 1~8月 (%)	消化率 通年 (%)	修正 予算	消化率 1~8月 (%)	予算	前年度 修正予算 比 (%)
歳入・交付金	48.9	87.1	1,736	56.0	1,895	9.2
税収	47.3	85.5	1,437	54.2	1,618	12.6
税外収入	65.7	106.9	260	74.2	275	5.8
歳出	54.5	89.5	2,133	56.2	2,221	4.1
中央政府歳出	49.4	88.3	1,367	50.9	1,454	6.4
補助金	46.7	98.0	169	46.2	NA	-
資本支出	32.9	82.0	228	32.9	NA	-
財政収支	88.3	103.9	▲397	56.6	▲326	▲18.0
(同名目GDP比、%)	-	-	▲2.9	-	▲2.2	0.7
実質GDP成長率 (前年比、%)	-	-	5.2	-	5.4	0.2

(注)『消化率』は、実績を修正予算で除したものの。

名目GDP比と実質GDP成長率の比較はその差。

(資料) インドネシア財務省統計、各種報道等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

インドネシアの主要経済指標

	2014	2015	2016	16/10-12	17/1-3	4-6	7-9	177	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	891	861	933								
人口(100万人)	252.2	255.5	258.7								
1人あたりGDP(ドル)	3,532	3,371	3,605								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.0)	(4.9)	(5.0)	(4.9)	(5.0)	(5.0)	(5.1)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(4.8)	(4.8)	(4.0)	(2.1)	(4.5)	(4.1)		(3.3)	(2.3)		
国内自動車販売(台)	1,208,019	1,013,291	1,062,729	279,888	283,756	249,746	270,255	85,354	97,256	87,645	
(前年比、%)	(▲1.8)	(▲16.1)	(4.9)	(12.6)	(6.2)	(▲5.7)	(7.8)	(37.9)	(1.0)	(▲5.3)	
消費者物価指数*(前年比、%)	(6.4)	(6.4)	(3.5)	(3.3)	(3.6)	(4.3)	(3.8)	(3.9)	(3.8)	(3.7)	(3.6)
輸出(FOB)(100万ドル)	175,980	150,366	145,074	40,075	40,694	39,281	43,382	13,611	15,229	14,542	
(前年比、%)	(▲3.6)	(▲14.6)	(▲3.5)	(14.0)	(21.1)	(7.9)	(24.0)	(41.1)	(19.4)	(15.6)	
輸入(CIF)(100万ドル)	178,179	142,695	135,653	36,959	36,606	35,704	40,176	13,886	13,510	12,781	
(前年比、%)	(▲4.5)	(▲19.9)	(▲4.9)	(6.5)	(14.6)	(4.9)	(22.9)	(54.0)	(9.1)	(13.1)	
貿易収支(100万ドル)	▲2,199	7,671	9,421	3,116	4,088	3,576	3,206	▲274	1,720	1,761	
経常収支(100万ドル)	▲27,510	▲17,519	▲16,769	▲1,897	▲2,363	▲4,963					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	108,836	103,268	113,493	113,493	118,665	119,949	126,080	124,485	125,387	126,080	
BI金利◎	7.75	7.50									
7日物リバースレポレート◎		6.25	4.75	4.75	4.75	4.75	4.25	4.75	4.50	4.25	4.25
為替(ルピア/ドル)*	11,868	13,390	13,306	13,249	13,346	13,309	13,332	13,346	13,342	13,308	13,529
株価指数◎	5,226.9	4,593.0	5,296.7	5,296.7	5,568.1	5,829.7	5,900.9	5,840.9	5,864.1	5,900.9	6,005.8

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。政策金利は2016年8月19日から『7日物リバースレポレート』に変更。

(資料) インドネシア中央銀行、CEIC、Bloombergなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

2. マレーシア

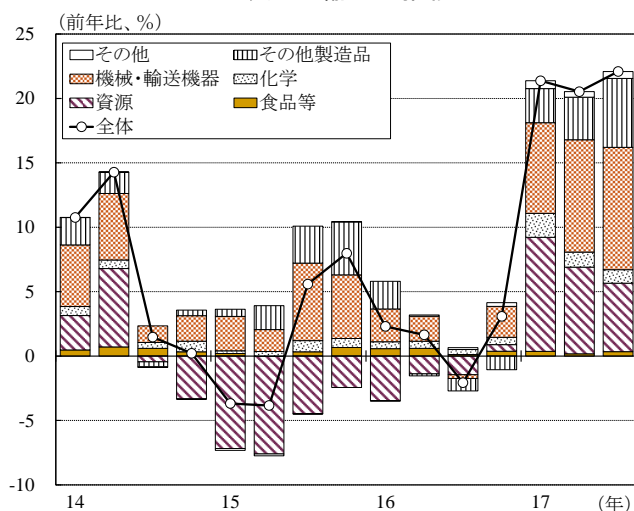
9月の輸出は前年比+14.8%と高い伸びが持続

9月の輸出（リンギット建て）は、前年比+14.8%と高い伸びを維持した。内訳をみると、全体の2割を占める資源は同+9.8%と徐々に伸びが鈍化してきている一方、全体の4割を占める機械・輸送機器は同+17.8%と好調が続いている。

政府は2018年度予算案を発表

10月27日、政府は2018年度の予算案を発表した。全体としては、歳出を拡大させつつも歳入の増加を見込み、財政赤字をGDP比▲2.8%へ縮小させる財政健全化路線が維持された。内容をみると、高速鉄道などの大規模インフラ投資への重点的な配分は継続したほか、低所得者層への個人所得税減免制度や公務員への特別賞与支給など所得面に配慮した施策が盛り込まれた。報道等によると、今回の予算案は財政規律を維持したことが評価される一方、足元の景気持ち直しが財政にも追い風となるなか、次回の総選挙を意識して補助金の削減など国民に負担を強いる施策が先送りされているといった指摘もある。

図表1：輸出の推移



(資料) マレーシア統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：財政収支の推移

	2015年度	2016年度	2017年度 (当初予算)	2018年度 (予算案)	増減 (%)
①歳入	2,191	2,126	2,197	2,399	9.2
②一般歳出	2,170	2,071	2,148	2,343	9.1
経常収支 (①-②)	21	55	49	56	14.5
③開発歳出	393	442	453	460	1.5
財政収支 (①-②-③)	▲372	▲387	▲403	▲404	0.2
同名目GDP比 (%)	▲3.2	▲3.1	▲3.0	▲2.8	0.2

(億リンギット)

	2015年度	2016年度	2017年度 (当初予算)	2018年度 (予算案)	増減 (%)
実質GDP成長率	5.0	4.2	5.2-5.7	5.0-5.5	▲0.2

(前年比、%)

(資料) マレーシア政府資料、各種報道より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

マレーシアの主要経済指標

	2014	2015	2016	16/10-12	17/1-3	4-6	7-9	17/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	338	297	297								
人口(100万人)	30.7	31.2	31.6								
1人あたりGDP(ドル)	11,016	9,534	9,392								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.0)	(5.0)	(4.2)	(4.5)	(5.6)	(5.8)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(5.2)	(4.7)	(3.8)	(5.0)	(4.3)	(4.3)		(6.0)	(6.8)		
自動車販売台数(台)	666,487	666,716	580,105	161,795	140,840	143,621	141,254	48,553	51,720	40,981	
(前年比、%)	(1.6)	(0.0)	(▲13.0)	(▲10.7)	(7.3)	(▲0.4)	(▲1.1)	(14.3)	(▲1.0)	(▲14.8)	
消費者物価指数(前年比、%)	(3.1)	(2.1)	(2.1)	(1.7)	(4.3)	(4.0)	(3.8)	(3.2)	(3.7)	(4.3)	
輸出(FOB)(100万ドル)	233,946	199,188	189,798	50,421	50,536	52,266	56,136	18,329	19,211	18,597	
(前年比、%)	(2.5)	(▲14.9)	(▲4.7)	(2.0)	(14.4)	(11.5)	(16.1)	(22.6)	(14.3)	(12.1)	
輸入(CIF)(100万ドル)	208,868	176,035	168,553	43,942	46,291	46,709	49,882	16,455	16,875	16,552	
(前年比、%)	(1.4)	(▲15.7)	(▲4.3)	(4.0)	(20.4)	(10.2)	(13.9)	(14.1)	(15.1)	(12.5)	
貿易収支(100万ドル)	25,078	23,153	21,245	6,479	4,245	5,557	6,254	1,873	2,336	2,045	
経常収支(100万ドル)	14,848	9,069	6,924	2,884	1,185	2,226					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	114,572	93,979	93,072	93,072	93,879	97,394	99,643	97,938	99,038	99,643	
銀行間3カ月金利(%)◎	3.86	3.84	3.41	3.41	3.43	3.43	3.43	3.43	3.43	3.43	3.43
為替(リンギ/ドル)*	3.27	3.90	4.15	4.32	4.45	4.33	4.26	4.29	4.28	4.21	4.23
株価指数◎	1,761.3	1,692.5	1,641.7	1,641.7	1,740.1	1,763.7	1,755.6	1,760.0	1,773.2	1,755.6	1,747.9

(注)*印：期中平均値、◎印：期末値。

(資料) マレーシア中銀、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

3. フィリピン

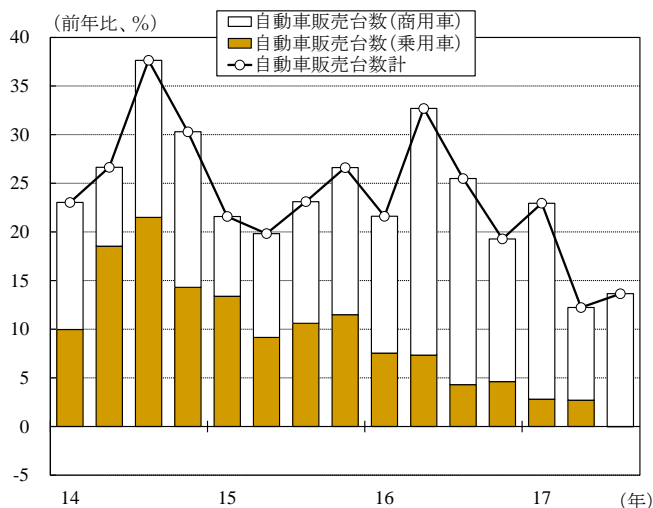
7-9月期の自動車販売台数は前年比+13.6%へ加速

7-9月期の自動車販売台数は前年比+13.6%と底堅い伸びを維持した。内訳をみると、当局が7月に配車アプリサービス用の新たな車両登録を禁止した影響などで乗用車が前年から横這い（同▲0.0%）となった一方、商用車が同+13.7%と増加した。9月単月でみると、乗用車が同▲13.2%と大幅な落ち込みとなった。

9月の消費者物価上昇率は前年比+3.4%へ加速

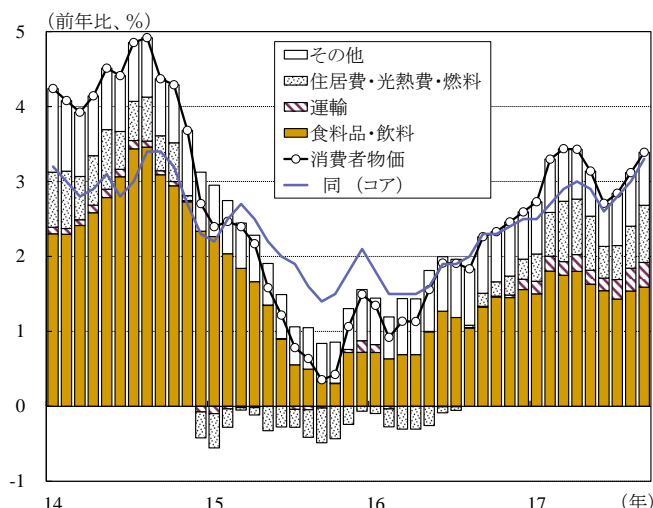
9月の消費者物価上昇率は前年比+3.4%と3ヵ月連続で加速した。内訳をみると、国内燃料価格の上昇を受けて「住居費・光熱費・燃料」や「運輸」の上昇などが押し上げ要因となっている。ペソ安の影響もあり、全体及び変動の大きい食品およびエネルギーを除くコアともに、インフレ率は今年のインフレ目標（2~4%）の中央値をやや上回る水準での推移が続いている。

図表 1：自動車販売台数の推移



(資料)フィリピン自動車工業会統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：消費者物価の推移



(資料)フィリピン国家統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

フィリピンの主要経済指標

	2014	2015	2016	16/10-12	17/1-3	4-6	7-9	17/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	285	293	305								
人口(100万人)	99.9	101.6	103.2								
1人あたりGDP(ドル)	2,849	2,883	2,953								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.1)	(6.1)	(6.9)	(6.6)	(6.4)	(6.5)					
製造業生産指数(前年比、%)	(7.3)	(2.5)	(11.7)	(15.6)	(12.1)	(2.4)		(▲3.5)	(2.8)		
国内自動車販売(台)	270,312	323,210	403,688	98,202	94,026	102,138	106,705	36,951	35,309	34,445	
(前年比、%)	(27.1)	(19.6)	(24.9)	(19.3)	(23.0)	(12.2)	(13.6)	(23.3)	(8.7)	(9.5)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.2)	(1.4)	(1.8)	(2.5)	(3.2)	(3.1)	(3.1)	(2.8)	(3.1)	(3.4)	
輸出(FOB)(100万ドル)	62,102	58,827	57,406	14,888	15,518	15,766		5,314	5,519		
(前年比、%)	(9.5)	(▲5.3)	(▲2.4)	(3.6)	(16.3)	(12.7)		(11.0)	(9.6)		
輸入(CIF)(100万ドル)	65,398	71,067	84,108	22,070	22,053	22,249		6,931	7,912		
(前年比、%)	(4.8)	(8.7)	(18.3)	(16.9)	(15.1)	(5.1)		(▲3.2)	(10.4)		
貿易収支(100万ドル)	▲3,296	▲12,240	▲26,702	▲7,182	▲6,535	▲6,482		▲1,617	▲2,393		
経常収支(100万ドル)	10,756	7,266	▲954	▲500	▲248	15					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	72,057	73,964	73,433	73,433	73,006	73,486	72,897	73,062	73,294	72,897	72,551
TBレート金利◎	1.42	1.84	1.56	1.56	2.37	2.09	2.06	2.15	2.16	2.06	1.96
為替(ペソ/ドル)*	44.40	45.50	47.49	49.11	49.99	49.86	50.84	50.64	50.87	51.01	51.34
株価指数◎	7,230.6	6,952.1	6,840.6	6,840.6	7,311.7	7,843.2	8,171.4	8,018.1	7,958.6	8,171.4	8,365.3

(注)*: 期中平均値、◎: 期末値。国内自動車販売の四半期、月次はフィリピン自動車工業会(CAMPI)加盟分。暦年のみ自動車輸入・流通業者連合(AVID)を追加(一部重複あり)。

(資料)フィリピン国家統計局、中央銀行、IMF、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

4. シンガポール

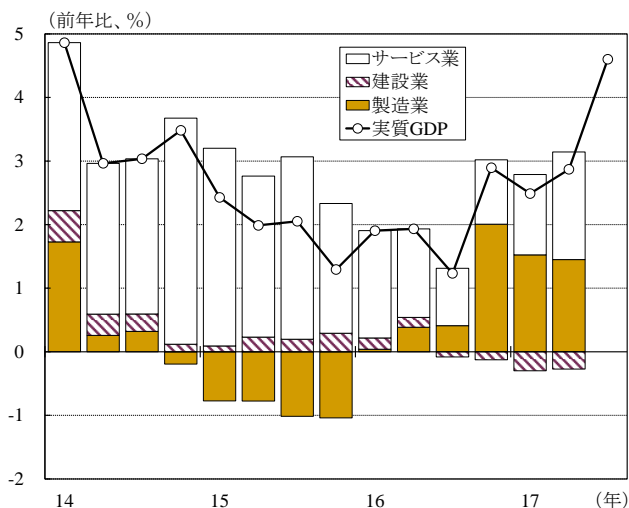
7-9月期の実質 GDP（速報値）は前年比+4.6%と3年半ぶりの高い伸び

7-9月期の実質 GDP（速報値）は前年比+4.6%と3年半ぶりの高い伸びとなり回復基調がより鮮明となった。内訳をみると、製造業がエレクトロニクス部門を中心とする増産などを背景に同+15.5%と引き続き高めの伸びとなり、全体を押し上げた。サービス業は同+2.6%と前期（同+2.5%）から小幅に加速した。建設業は同▲6.3%と5四半期連続でマイナスとなったが、マイナス幅は前期から縮小した。

9月の消費者物価は前年比+0.4%とプラスを維持

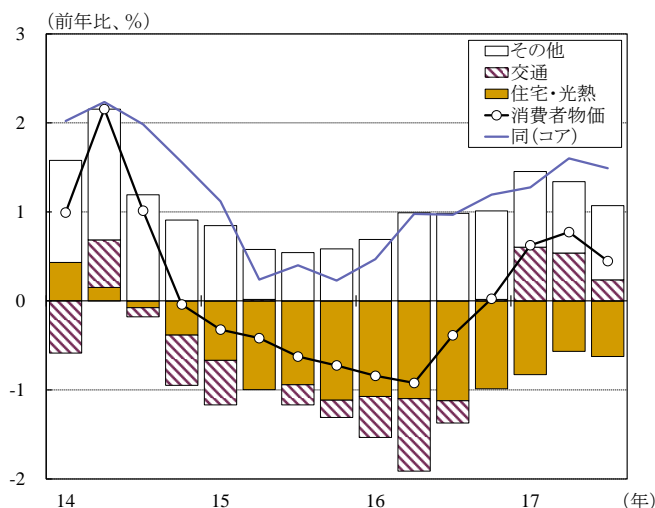
9月の消費者物価は前年比+0.4%と小幅ながら11ヵ月連続でプラスの伸びを維持した。消費者物価は、2014年11月以降、2年にわたり下落が続いてきたが、昨年11月からはプラスが続いている。内訳をみると、「住宅・光熱費」の下落が全体を押し下げている一方、「食品」や「衣服」などは緩やかながらも上昇しているほか、ヘルスケア（同+2.5%）は高めの伸びが続いている。また、コア消費者物価は同+1.5%となり、緩やかな加速基調が続いた。

図表 1: 実質 GDP の推移



(資料)シンガポール貿易産業省統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2: 消費者物価の推移



(資料)シンガポール統計局、通貨庁統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

シンガポールの主要経済指標

	2014	2015	2016	16/10-12	17/1-3	4-6	7-9	17/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	308	297	297								
人口(100万人)	5.47	5.54	5.61								
1人あたりGDP(ドル)	56,328	53,638	52,984								
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.6)	(1.9)	(2.0)	(2.9)	(2.5)	(2.9)	(4.6)				
製造業生産指数(前年比、%)	(2.7)	(▲5.1)	(3.7)	(11.8)	(8.5)	(8.4)	(18.4)	(21.6)	(19.5)	(14.6)	
実質小売売上高指数(前年比、%)	(0.3)	(4.6)	(1.4)	(0.4)	(1.2)	(1.9)		(1.4)	(3.5)		
消費者物価指数(前年比、%)	(1.0)	(▲0.5)	(▲0.5)	(0.0)	(0.6)	(0.8)	(0.4)	(0.6)	(0.4)	(0.4)	
輸出(FOB)(100万ドル)	526,067	491,816	466,912	125,856	125,808	126,700	128,284	42,630	44,467	41,187	
(前年比、%)	(0.1)	(▲6.5)	(▲5.1)	(2.1)	(16.9)	(8.3)	(10.1)	(11.7)	(15.1)	(3.8)	
輸入(CIF)(100万ドル)	478,583	423,403	403,305	110,886	109,745	110,081	111,484	36,909	38,836	35,739	
(前年比、%)	(▲1.4)	(▲11.5)	(▲4.7)	(6.1)	(15.5)	(10.9)	(13.5)	(15.7)	(15.8)	(9.1)	
貿易収支(100万ドル)	47,485	68,414	63,607	14,970	16,063	16,619	16,800	5,721	5,631	5,449	
経常収支(100万ドル)	77,061	73,906	78,059	18,130	20,093	21,050					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	256,643	247,534	246,365	246,365	259,426	266,093		269,512	272,903		
SIBOR3ヵ月(Sドル、%)◎	0.46	1.19	0.97	0.97	0.95	1.00	1.12	1.12	1.12	1.12	1.13
為替(Sドル/USドル)*	1.267	1.375	1.381	1.411	1.416	1.392	1.361	1.371	1.361	1.350	1.360
株価指数◎	3,365.2	2,882.7	2,880.8	2,880.8	3,175.1	3,226.5	3,219.9	3,329.5	3,277.3	3,219.9	3,374.1

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)シンガポール統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

5. タイ

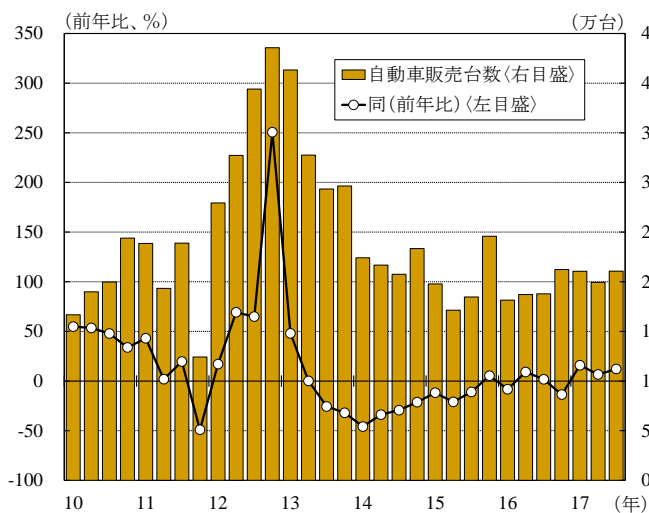
7-9 月期の自動車販売台数は前年比+12.2%と好調維持

7-9 月期の自動車販売台数は前年比+12.2%と好調に推移している。内訳をみると、乗用車及び1トンピックアップトラックをはじめとする商用車のいずれも二桁の伸びを示した。初回自動車購入支援策（2011年9月～2012年末）による販売拡大の反動が終息するなか、メーカー各社による新型モデルの投入や農家所得の増加などが下支えしたとみられる。

7-9 月期の外国人来訪者数は前年比+6.4%と堅調を維持

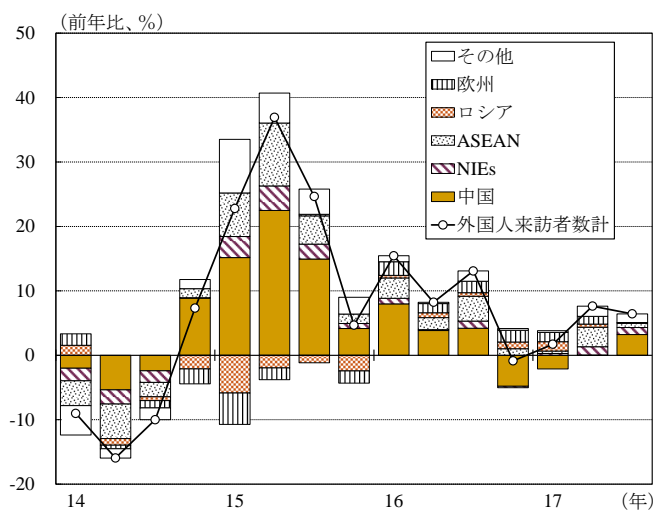
7-9 月期の外国人来訪者数は、前年比+6.4%の878万人と堅調を維持した。国別にみると、全体の約3割を占める中国については、違法ツアー会社摘発の影響の一巡に加え、中国ータイ間の航空便の増加などで回復基調が続いている。

図表 1：自動車販売台数の推移



(資料)タイ工業連統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：外国人来訪者数の推移



(資料)タイ観光庁統計等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

タイの主要経済指標

	2014	2015	2016	16/10-12	17/1-3	4-6	7-9	17/7	8	9	10
名目GDP (10億ドル)	407	399	407								
人口(100万人)	65.1	65.7	65.9								
1人あたりGDP (ドル)	6,244	6,075	6,177								
実質GDP成長率 (前年比, %)	(0.9)	(2.9)	(3.2)	(3.0)	(3.3)	(3.7)					
製造業生産指数(前年比, %)	(▲3.8)	(▲0.0)	(1.6)	(1.6)	(0.3)	(▲0.1)	(4.0)	(3.4)	(4.2)	(4.2)	
民間消費指数(前年比, %)	(1.1)	(1.3)	(3.7)	(3.0)	(2.9)	(1.9)	(2.0)	(1.1)	(2.0)	(2.8)	
自動車販売台数(台)	881,832	799,632	768,788	212,263	210,490	199,490	210,732	65,178	67,962	77,592	
(前年比, %)	(▲33.7)	(▲9.3)	(▲3.9)	(▲13.6)	(15.9)	(6.6)	(12.2)	(7.5)	(6.8)	(21.9)	
消費者物価指数(前年比, %)	(1.9)	(▲0.9)	(0.2)	(0.7)	(1.3)	(0.1)	(0.4)	(0.2)	(0.3)	(0.9)	(0.9)
失業率(%)*	0.8	0.9	1.0	1.0	1.2	1.2	1.2	1.2	1.1	1.2	
輸出(FOB) (100万ドル)	226,624	214,046	214,251	54,790	56,220	56,088	61,633	18,743	21,017	21,873	
(前年比, %)	(▲0.4)	(▲5.6)	(0.1)	(4.0)	(6.8)	(7.9)	(12.5)	(8.0)	(15.8)	(13.4)	
輸入(FOB) (100万ドル)	209,422	187,248	177,711	47,695	47,406	49,682	51,490	17,400	17,618	16,473	
(前年比, %)	(▲7.9)	(▲10.6)	(▲5.1)	(6.1)	(15.9)	(14.2)	(13.0)	(18.3)	(14.3)	(6.5)	
貿易収支(100万ドル)	17,201	26,798	36,539	7,095	8,814	6,405	10,143	1,344	3,399	5,400	
経常収支(100万ドル)	15,224	32,113	48,237	10,761	15,027	7,413	13,708	2,764	4,657	6,287	
資本収支(100万ドル)	▲15,955	▲16,799	▲21,023	▲12,095	▲7,010	▲4,072	1,023	727	1,280	▲984	
対外債務残高(100万ドル)◎	141,715	131,078	132,194	132,194	136,152	140,510					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	151,253	151,266	166,157	166,157	174,692	179,413	192,977	184,103	190,376	192,977	
翌日物レボ金利(%◎)	2.00	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
為替(パーツ/ドル)*	32.48	34.26	35.29	35.42	35.11	34.30	33.37	33.72	33.25	33.15	33.23
株価指数◎	1,497.7	1,288.0	1,542.9	1,542.9	1,575.1	1,574.7	1,673.2	1,576.1	1,616.2	1,673.2	1,721.4

(注)*印: 期中平均値、◎印: 期末値。『民間消費指数』は季節調整値の前年比。

(資料)タイ中央銀行、国家経済社会開発委員会、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

6. ベトナム

10月の鉱工業生産は前年比+17.0%へ加速

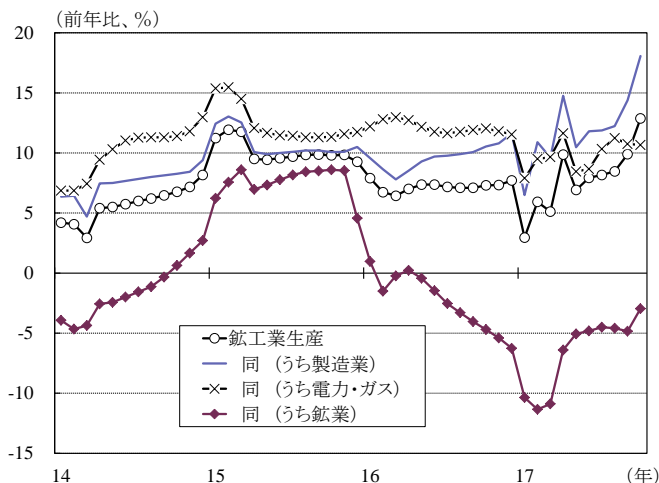
10月の鉱工業生産は前年比+17.0%と前月の同+13.2%から加速し、2013年1月以来の高い伸びとなった。内訳をみると、製造業が同+22.3%と高い伸びを続けているほか、鉱業が天然ガスの生産拡大を背景に同+2.1%と約1年半ぶりにプラスに転じた。製造業の内訳では、通信機器（同+89.3%）や電子部品（同+29.7%）などが特に高い伸びを示しており、携帯電話をはじめとするエレクトロニクス関連製品の輸出の好調が生産の押し上げに繋がっているとみられる。

4-6月期の経常収支は2.7億ドルの黒字

4-6月期の経常収支は輸出の増加に伴い貿易収支が黒字に転じたことを主因に2.7億ドルと小幅ながら黒字を回復した。

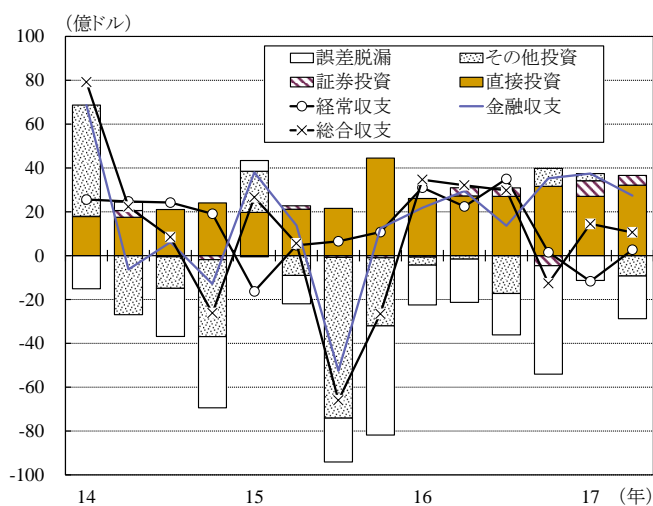
他方、金融収支は安定した直接投資の流入に加え、証券投資による資金流入の継続を背景に27.4億ドルと黒字を維持している。

図表 1：鉱工業生産の推移



(注)3ヵ月移動平均。
(資料)ベトナム統計総局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：国際収支の推移



(資料)ベトナム中央銀行統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

ベトナムの主要経済指標

	2014	2015	2016	16/10-12	17/1-3	4-6	7-9	17/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	186	193	205								
人口(100万人)	90.7	91.7	92.7								
1人あたりGDP(ドル)	2,052	2,109	2,215								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.0)	(6.7)	(6.2)	(6.7)	(5.2)	(6.3)	(7.5)				
鉱工業生産(前年比、%)	(7.6)	(9.8)	(7.5)	(8.2)	(3.9)	(8.1)	(9.7)	(8.1)	(8.4)	(13.2)	(17.0)
国内自動車販売(台)	135,774	208,548	271,820	78,898	59,561	65,922	59,348	19,345	20,746	19,257	
(前年比、%)	(40.4)	(53.6)	(30.3)	(23.5)	(5.9)	(▲2.2)	(▲14.3)	(▲21.3)	(0.9)	(▲20.2)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.1)	(0.6)	(2.7)	(1.3)	(2.2)	(2.8)	(4.4)	(2.5)	(3.4)	(3.4)	(3.0)
輸出(FOB)(100万ドル)	150,217	162,017	176,581	48,024	44,514	53,092	56,781	17,672	19,767	19,342	19,400
(前年比、%)	(13.8)	(7.9)	(9.0)	(14.7)	(14.8)	(22.2)	(22.6)	(19.0)	(22.8)	(25.9)	(26.2)
輸入(CIF)(100万ドル)	147,849	165,776	174,804	49,276	46,651	53,647	53,828	17,406	18,181	18,241	18,500
(前年比、%)	(12.0)	(12.1)	(5.4)	(17.9)	(24.5)	(23.3)	(20.8)	(20.8)	(16.9)	(24.8)	(16.6)
貿易収支(100万ドル)	2,368	▲ 3,759	1,777	▲ 1,252	▲ 2,137	▲ 555	2,953	266	1,586	1,101	900
経常収支(100万ドル)	9,359	906	8,235	155	▲ 1,169	270					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	34,189	28,250	36,527	36,527	37,829	39,195					
リファイナンスレイト ◎	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.25	6.50	6.25	6.25	6.25
為替(ドン/ドル)*	21,199	21,923	22,365	22,503	22,712	22,712	22,730	22,733	22,730	22,727	22,722
株価指数 ◎	545.63	579.03	664.87	664.87	722.31	776.47	804.42	783.55	782.76	804.42	837.28

(注)*印：期中平均値、◎印：期末値。

(資料)ベトナム統計総局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

7. インド

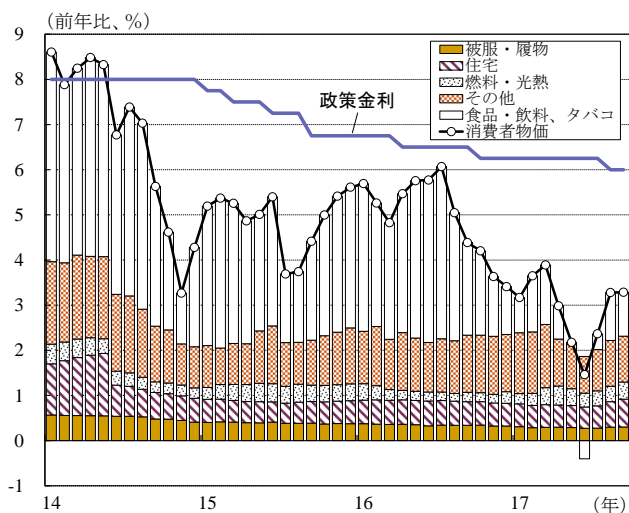
9月の消費者物価上昇率は前年比+3.3%と前月から横ばい

9月の消費者物価上昇率は、食品類（シェア5割）が前年比+1.8%へ鈍化したものの、住宅や燃料・光熱（各シェア1割）が加速し、同+3.3%と前月と同水準になった。

政府は約9兆ルピーの景気刺激策を発表

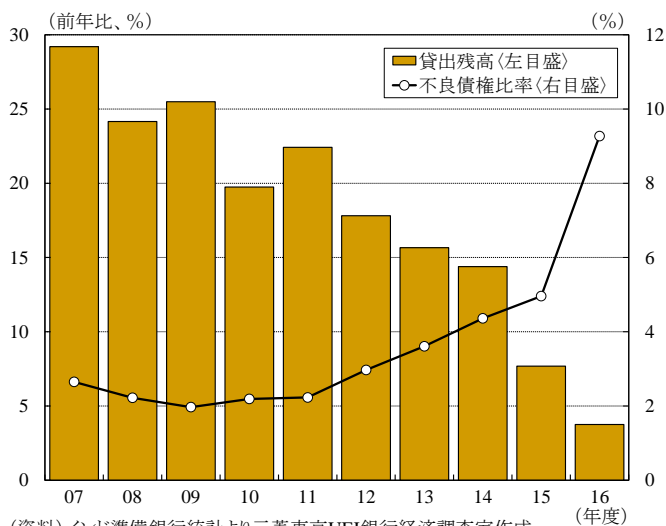
10月24日、政府は約9兆ルピー（GDP比7%）の景気刺激策を発表した。主な内容は、高速道路を含む新たな道路の建設（8万3,677キロメートル、約7兆ルピー）と国内銀行の資本強化（約2兆ルピー）。加えて、物品・サービス税（GST）の還付申請遅延に対する罰金免除（8、9月）や農産物の最低支持価格引き上げ、低価格住宅の整備を加速することなどが盛り込まれた。今回の景気刺激策は、近く実施予定の地方選挙を睨んだ与党支持基盤の強化が狙いであるとの指摘や財政赤字の拡大を懸念する見方がある一方、インフラ整備や国内銀行の資本強化は経済の構造改革に資すると評価する向きも多い。

図表 1：消費者物価の推移



(資料) インド中央統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：公的銀行部門の貸出残高と不良債権比率



(資料) インド準備銀行統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

インドの主要経済指標

	14年度	15年度	16年度	16/10-12	17/1-3	4-6	7-9	17/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	2,035	2,090	2,265								
人口(100万人)	1,267	1,283	1,299								
1人あたりGDP(ドル)	1,606	1,629	1,744								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.5)	(8.0)	(7.1)	(7.0)	(6.1)	(5.7)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(4.0)	(3.3)	(4.6)	(3.8)	(3.1)	(1.9)		(0.9)	(4.3)		
乗用車販売台数(台)	2,600,007	2,789,208	3,046,717	749,480	803,198	727,643	903,287	298,997	294,335	309,955	
(前年比、%)	(3.7)	(7.3)	(9.2)	(1.8)	(11.1)	(4.4)	(13.4)	(15.1)	(13.8)	(11.3)	
卸売物価指数(前年比、%)	(1.3)	(▲3.6)	(1.8)	(1.7)	(5.0)	(2.3)	(2.6)	(1.9)	(3.2)	(2.6)	
消費者物価指数(前年比、%)	(6.0)	(4.9)	(4.5)	(3.7)	(3.6)	(2.2)	(3.0)	(2.4)	(3.3)	(3.3)	
輸出(100万ドル)	310,352	262,290	276,403	67,446	76,974	71,787	74,883	22,422	23,848	28,613	
(前年比、%)	(▲1.3)	(▲15.5)	(5.4)	(6.0)	(18.5)	(8.9)	(13.4)	(3.4)	(10.4)	(25.7)	
輸入(100万ドル)	448,033	381,007	382,625	102,460	104,825	113,463	107,112	33,944	35,570	37,598	
(前年比、%)	(▲0.5)	(▲15.0)	(0.4)	(7.7)	(25.4)	(33.7)	(18.4)	(15.8)	(21.4)	(18.1)	
貿易収支(100万ドル)	▲137,681	▲118,717	▲106,221	▲35,014	▲27,851	▲41,675	▲32,228	▲11,522	▲11,722	▲8,984	
経常収支(100万ドル)	▲26,731	▲22,088	▲15,229	▲7,964	▲3,433	▲14,324					
外貨準備高(除く金)(100万\$)	323,825	341,189	350,924	341,145	350,924	366,987		374,515	377,935		
レポレート(%)◎	7.50	6.75	6.25	6.25	6.25	6.25	6.00	6.25	6.00	6.00	6.00
為替(ルピー/ドル)*	61.15	65.46	67.07	67.41	67.00	64.46	64.29	64.46	63.96	64.46	65.06
株価指数◎	27,957	25,342	29,621	26,626	29,621	30,922	31,284	32,515	31,730	31,284	33,213

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。『乗用車販売台数』は、ユティリティ車、多目的車を含む。『名目GDP』、『一人当たりGDP』、『実質GDP成長率』は新(2011年度)基準且つ、市場価格ベース。

(資料) RBI、中央統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

■ その他のアジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）

中国の主要経済指標

	2014	2015	2016	16/10-12	17/1-3	4-6	7-9	17/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	10,453	10,967	11,204								
人口(100万人)	1,367.8	1,374.6	1,382.7								
1人あたりGDP(ドル)	7,642	7,978	8,103								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.3)	(6.9)	(6.7)	(6.8)	(6.9)	(6.9)	(6.8)				
工業生産(前年比、%)	(8.2)	(6.0)	(6.2)	(6.1)	(7.6)	(6.9)	(6.3)	(6.4)	(6.0)	(6.6)	
固定資産投資(前年比、%)	(15.7)	(10.0)	(8.1)	(8.1)	(9.2)	(8.6)	(7.5)	(8.3)	(7.8)	(7.5)	
社会消費財小売額(前年比、%)	(12.0)	(14.9)	(10.5)	(10.6)	(10.9)	(10.8)	(10.3)	(10.4)	(10.1)	(10.3)	
都市部登録失業率(%)	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0				
消費者物価上昇率(前年比、%)	(2.0)	(1.4)	(2.0)	(2.2)	(1.4)	(1.4)	(1.6)	(1.4)	(1.8)	(1.6)	
輸出(FOB)(億ドル)	23,423	22,735	20,976	5,795	4,800	5,633	5,891	1,924	1,985	1,982	1,890
(前年比、%)	(6.1)	(▲2.8)	(▲7.7)	(▲5.3)	(7.6)	(8.5)	(6.5)	(6.5)	(5.1)	(8.1)	(6.9)
輸入(CIF)(億ドル)	19,592	16,796	15,879	4,486	4,178	4,446	4,739	1,469	1,573	1,696	1,508
(前年比、%)	(0.4)	(▲14.1)	(▲5.5)	(2.7)	(24.2)	(14.3)	(14.4)	(11.0)	(13.4)	(18.6)	(17.2)
貿易収支(億ドル)	3,831	5,939	5,097	1,309	622	1,187	1,152	454	412	286	382
経常収支(億ドル)	2,360	3,042	1,964	118	184	509	371				
外貨準備高(除く金)(億 ^米 ドル)	38,592	33,452	30,298	30,298	30,285	30,763		30,997	31,108		
政策金利(%)◎	5.60	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35
3ヵ月物金利(%)◎	5.14	3.09	3.27	3.27	4.39	4.50	4.36	4.26	4.37	4.36	4.40
為替(人民元/ドル)*	6.15	6.24	6.65	6.86	6.88	6.84	6.66	6.73	6.60	6.64	6.64
株価指数(上海総合)◎	3,234.7	3,539.2	3,103.6	3,103.6	3,222.5	3,192.4	3,348.9	3,273.0	3,360.8	3,348.9	3,393.3

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。『固定資産投資』は、年初来値。『政策金利』は「1年物貸出基準金利」。

(資料)中国国家统计局、税関総署、中国人民銀行統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

香港の主要経済指標

	2014	2015	2016	16/10-12	17/1-3	4-6	7-9	17/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	291	309	321								
人口(100万人)	7.3	7.3	7.4								
1人あたりGDP(ドル)	40,183	42,325	43,503								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.7)	(2.4)	(2.0)	(3.2)	(4.2)	(3.8)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(▲0.4)	(▲1.5)	(0.0)	(▲0.9)	(0.2)	(0.4)					
小売売上高指数(前年比、%)	(▲0.2)	(▲3.7)	(▲8.1)	(▲3.7)	(▲1.3)	(0.3)	(4.1)	(4.0)	(2.7)	(5.6)	
失業率(%)	(3.3)	(3.3)	(3.4)	(3.4)	(3.3)	(3.2)	(3.1)	(3.1)	(3.1)	(3.1)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.4)	(3.0)	(2.4)	(1.2)	(0.5)	(2.0)	(1.8)	(2.0)	(1.9)	(1.4)	
輸出(FOB)(億ドル)	4,718	4,648	4,626	1,283	1,108	1,204	1,302	421	429	463	
(前年比、%)	(3.2)	(▲1.8)	(▲0.5)	(5.4)	(10.3)	(7.4)	(8.0)	(7.3)	(7.4)	(9.4)	
うち、再輸出(億ドル)	4,647	4,588	4,571	1,268	1,095	1,191	1,288	417	424	458	
(前年比、%)	(3.2)	(▲1.6)	(▲0.4)	(5.5)	(10.3)	(7.5)	(8.2)	(7.4)	(7.6)	(9.4)	
輸入(CIF)(億ドル)	5,420	5,217	5,168	1,433	1,251	1,356	1,443	460	475	521	
(前年比、%)	(3.9)	(▲4.1)	(▲0.9)	(5.6)	(10.6)	(8.2)	(7.7)	(5.5)	(7.7)	(9.7)	
貿易収支(億ドル)	▲702	▲569	▲542	▲150	▲143	▲152	▲141	▲38	▲46	▲58	
経常収支(億ドル)	40	103	149	47	22	21					
外貨準備高(除く金)(億 ^米 ドル)	3,284	3,587	3,861	3,861	3,954	4,079		4,132	4,136		
3ヵ月物金利(%)◎	0.38	0.39	1.02	1.02	0.94	0.78	0.78	0.77	0.76	0.78	0.96
為替(香港ドル/ドル)*	7.75	7.75	7.76	7.76	7.76	7.79	7.82	7.81	7.82	7.81	7.81
株価指数◎	23,605.0	21,914.4	22,000.6	22,000.6	24,111.6	25,764.6	27,554.3	27,324.0	27,970.3	27,554.3	28,245.5

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出と再輸出の差額は地場輸出。

(資料)香港統計局、IMF統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

台湾の主要経済指標

	2014	2015	2016	17/10-12	17/1-3	4-6	7-9	17/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	532	528	531								
人口(100万人)	23.4	23.5	23.5								
1人あたりGDP(ドル)	22,687	22,469	22,558								
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.0)	(0.7)	(1.5)	(2.8)	(2.7)	(2.1)	(3.1)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(6.4)	(▲1.7)	(1.5)	(6.1)	(5.3)	(1.4)	(3.5)	(2.1)	(3.3)	(5.2)	
失業率(%)	4.0	3.8	3.9	3.9	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.7	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.2)	(▲0.3)	(1.4)	(1.8)	(0.8)	(0.6)	(0.7)	(0.8)	(1.0)	(0.5)	(▲0.3)
輸出(FOB)(億ドル)	3,201	2,853	2,803	778	721	756	838	271	278	289	275
(前年比、%)	(2.8)	(▲10.9)	(▲1.8)	(11.7)	(15.1)	(10.2)	(17.5)	(12.5)	(12.7)	(28.1)	(3.0)
輸入(CIF)(億ドル)	2,818	2,372	2,306	642	613	636	660	217	221	222	223
(前年比、%)	(1.4)	(▲15.8)	(▲2.8)	(11.5)	(21.6)	(12.0)	(11.4)	(6.4)	(6.9)	(22.2)	(0.1)
貿易収支(億ドル)	382	481	498	136	108	120	178	54	57	67	52
経常収支(億ドル)	618	752	722	194	173	176					
外貨準備高(除く金)(億\$)	4,141	4,214	4,294	4,294	4,325	4,369	4,421	4,394	4,413	4,421	4,478
政策金利(%)◎	1.875	1.625	1.375	1.375	1.375	1.375	1.375	1.375	1.375	1.375	1.375
CP31-90日物金利(%)◎	0.68	0.43	0.56	0.56	0.48	0.42	0.42	0.44	0.41	0.42	0.00
為替(台湾ドル/ドル)*	30.37	31.91	32.33	31.78	31.10	30.27	30.28	30.44	30.26	30.15	30.26
株価指数◎	9,307.3	8,338.1	9,253.5	9,253.5	9,811.5	10,395.1	10,383.9	10,427.3	10,585.8	10,383.9	10,793.8

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出入は再輸出を含む金額。

(資料)台湾中央銀行、行政院主計総処、財政部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

韓国の主要経済指標

	2014	2015	2016	16/10-12	17/1-3	4-6	7-9	17/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	1,411	1,383	1,412								
人口(100万人)	50.7	51.0	51.2								
1人あたりGDP(ドル)	27,807	27,116	27,547								
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.3)	(2.8)	(2.8)	(2.4)	(2.9)	(2.7)	(3.6)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.2)	(▲0.3)	(1.0)	(2.8)	(3.7)	(0.5)	(3.4)	(▲0.3)	(2.3)	(8.4)	
実質小売指数(前年比、%)	(2.0)	(4.1)	(4.2)	(2.5)	(1.9)	(1.7)	(4.3)	(3.6)	(0.9)	(8.3)	
失業率(%)	(3.5)	(3.6)	(3.7)	(3.6)	(3.8)	(3.8)	(3.7)	(3.6)	(3.8)	(3.7)	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.3)	(0.7)	(1.0)	(1.5)	(2.1)	(1.9)	(2.3)	(2.2)	(2.6)	(2.1)	(1.8)
輸出(FOB)(億ドル)	5,727	5,268	4,954	1,324	1,321	1,471	1,510	488	471	551	450
(前年比、%)	(2.3)	(▲8.0)	(▲5.9)	(1.8)	(14.7)	(16.7)	(24.0)	(19.5)	(17.3)	(35.0)	(7.1)
輸入(CIF)(億ドル)	5,255	4,365	4,062	1,106	1,163	1,179	1,207	386	405	417	377
(前年比、%)	(1.9)	(▲16.9)	(▲6.9)	(4.1)	(24.0)	(18.7)	(17.8)	(15.5)	(15.3)	(22.6)	(7.4)
貿易収支(億ドル)	472	903	892	218	158	292	303	103	66	135	73
経常収支(億ドル)	844	1,059	987	255	194	168	255	73	61	122	
外貨準備高(除く金)(億\$)	3,588	3,632	3,663	3,663	3,705	3,758	3,799	3,790	3,800	3,799	3,797
政策金利◎	2.00	1.50	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25
CD3ヵ月物金利(%)◎	2.14	1.66	1.47	1.47	1.42	1.38	1.37	1.37	1.35	1.37	1.45
為替(ウォン/ドル)*	1,052.8	1,131.0	1,160.8	1,156.4	1,154.9	1,129.3	1,132.3	1,134.4	1,130.8	1,131.6	1,131.6
株価指数◎	1,915.6	1,961.3	2,026.5	2,026.5	2,160.2	2,391.8	2,394.5	2,402.7	2,363.2	2,394.5	2,523.4

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。(資料)韓国中央銀行、国家統計局、産業通商資源部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

カンボジアの主要経済指標

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
名目GDP (10億ドル)	11	13	14	15	17	18	20
人口 (100万人)	14.1	14.3	14.5	14.7	14.9	15.1	15.2
1人あたりGDP (ドル)	796	897	969	1,040	1,131	1,201	1,313
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.0)	(7.1)	(7.3)	(7.6)	(7.1)	(6.9)	(7.0)
消費者物価指数 (前年比、%)	(4.0)	(5.5)	(2.9)	(2.9)	(3.9)	(1.2)	(4.9)
経常収支 (100万ドル)	▲ 676	▲ 765	▲ 1,151	▲ 1,983	▲ 1,640	▲ 1,675	▲ 1,657
貿易収支 (100万ドル)	▲ 1,850	▲ 2,145	▲ 2,506	▲ 3,219	▲ 3,206	▲ 3,467	▲ 3,415
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	3,255	3,450	4,267	4,516	5,626	6,883	8,393
対外債務残高 (100万ドル) ◎	3,685	4,227	6,283	7,132	7,916	9,319	NA
為替 (リエル/ドル) *	4,185	4,059	4,033	4,027	4,038	4,068	4,059

ミャンマーの主要経済指標

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
名目GDP (10億ドル)	50	60	60	62	66	63	65
人口 (100万人)	50.2	50.6	51.0	51.4	52.0	52.5	52.9
1人あたりGDP (ドル)	988	1,186	1,172	1,208	1,275	1,192	1,220
実質GDP成長率 (前年比、%)	(9.6)	(5.6)	(7.3)	(8.4)	(8.0)	(7.0)	(5.9)
消費者物価指数 (前年比、%)	(7.7)	(5.0)	(1.5)	(8.9)	(5.0)	(9.5)	(6.9)
経常収支 (100万ドル)	1,963	▲ 1,633	▲ 1,228	▲ 506	▲ 1,887	▲ 2,523	▲ 1,818
貿易収支 (100万ドル)	2,448	101	▲ 92	▲ 2,556	▲ 4,110	▲ 5,441	▲ 5,517
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	5,717	7,004	6,964	8,554	2,012	3,806	NA
対外債務残高 (100万ドル) ◎	8,217	8,192	7,840	7,251	6,351	6,401	NA
為替 (チャット/ドル) *	5.63	5.44	640.65	933.57	984.35	1,162.62	1,234.87

バングラデシュの主要経済指標

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
名目GDP (10億ドル)	115	124	129	154	173	194	221
人口 (100万人)	148.6	149.7	152.7	154.7	156.8	158.9	160.8
1人あたりGDP (ドル)	771	825	844	992	1,104	1,224	1,373
実質GDP成長率 (前年比、%)	(5.6)	(6.5)	(6.5)	(6.0)	(6.1)	(6.6)	(7.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(7.3)	(10.9)	(8.7)	(6.8)	(7.3)	(6.4)	(5.9)
経常収支 (100万ドル)	3,724	▲ 1,686	▲ 447	2,388	1,409	3,492	4,382
貿易収支 (100万ドル)	▲ 7,482	▲ 12,654	▲ 11,711	▲ 11,120	▲ 10,814	▲ 9,972	▲ 9,456
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	10,564	8,510	12,031	17,564	21,785	27,023	31,776
対外債務残高 (100万ドル) ◎	26,881	27,277	28,559	33,997	35,665	38,640	NA
為替 (タカ/ドル) *	69.65	74.15	81.86	78.10	77.64	77.95	78.47

パキスタンの主要経済指標

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
名目GDP (10億ドル)	175	212	215	220	249	267	278
人口 (100万人)	173.5	177.1	180.7	184.4	188.0	191.7	195.4
1人あたりGDP (ドル)	1,006	1,195	1,188	1,195	1,324	1,393	1,422
実質GDP成長率 (前年比、%)	(1.6)	(2.7)	(3.5)	(4.4)	(4.7)	(4.7)	(5.5)
消費者物価指数 (前年比、%)	(10.1)	(13.7)	(11.0)	(7.4)	(8.6)	(4.5)	(2.9)
経常収支 (100万ドル)	▲ 3,946	214	▲ 4,658	▲ 2,496	▲ 3,130	▲ 2,709	▲ 3,394
貿易収支 (100万ドル)	▲ 14,908	▲ 15,125	▲ 20,162	▲ 19,418	▲ 20,104	▲ 21,868	▲ 23,805
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	14,346	14,528	10,242	5,156	11,807	17,830	19,650
対外債務残高 (100万ドル) ◎	64,003	65,520	62,144	60,057	62,262	65,482	NA
為替 (パキスタンルピー/ドル) *	85.19	86.34	93.40	101.63	101.10	102.77	104.77

(注) *印：期中平均値、◎印：期末値。貿易収支は国際収支ベース。

ミャンマーの名目GDP、実質GDP成長率、一人あたりGDP、対外債務残高は年度（4月～翌年3月）ベース。

為替相場は2011年までSDRに対する固定相場制の下での公定レート、2012年4月に管理フロート制へ移行。

バングラデシュとパキスタンの名目GDP、1人あたりGDP、実質GDP成長率、経常収支、貿易収支は年度（前年7月～6月）ベース。

(資料) ADB、IMFより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

■ アジア主要国・地域の主要経済指標比較

1. 名目GDP (億ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2011	8,929	2,980	2,241	2,756	3,711	1,355	18,231	75,705	2,485	4,870	12,034
2012	9,181	3,144	2,501	2,892	3,980	1,558	18,276	85,658	2,626	4,970	12,236
2013	9,153	3,233	2,718	3,025	4,208	1,712	18,567	96,819	2,757	5,132	13,064
2014	8,908	3,383	2,846	3,081	4,067	1,862	20,348	104,530	2,914	5,316	14,111
2015	8,612	2,973	2,928	2,969	3,993	1,934	20,900	109,669	3,094	5,278	13,833
2016	9,327	2,971	3,049	2,971	4,073	2,053	22,652	112,039	3,209	5,310	14,117

2. 人口 (100万人)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2011	242.0	29.1	94.8	5.2	64.1	87.9	1,220.0	1,347.4	7.1	23.2	49.9
2012	245.4	29.5	96.5	5.3	64.5	88.8	1,235.0	1,354.0	7.2	23.3	50.2
2013	248.8	30.2	98.2	5.4	64.8	89.8	1,251.0	1,360.7	7.2	23.4	50.4
2014	252.2	30.7	99.9	5.5	65.1	90.7	1,267.0	1,367.8	7.3	23.4	50.7
2015	255.5	31.2	101.6	5.5	65.7	91.7	1,283.0	1,374.6	7.3	23.5	51.0
2016	258.7	31.6	103.2	5.6	65.9	92.7	1,299.0	1,382.7	7.4	23.5	51.2

3. 1人当たりGDP (ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2011	3,690	10,252	2,364	53,168	5,791	1,543	1,494	5,619	34,955	20,968	24,099
2012	3,741	10,655	2,591	54,432	6,174	1,755	1,480	6,326	36,623	21,314	24,375
2013	3,679	10,700	2,768	56,029	6,496	1,908	1,484	7,115	38,232	21,957	25,905
2014	3,532	11,016	2,849	56,328	6,244	2,052	1,606	7,642	40,183	22,687	27,807
2015	3,371	9,534	2,883	53,638	6,075	2,109	1,629	7,978	42,325	22,469	27,116
2016	3,605	9,392	2,953	52,984	6,177	2,215	1,744	8,103	43,503	22,558	27,547

4. 実質GDP成長率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2011	6.2	5.3	3.7	6.2	0.8	6.2	6.7	9.5	4.7	3.8	3.7
2012	6.0	5.5	6.7	3.9	7.2	5.3	5.5	7.9	1.7	2.1	2.3
2013	5.6	4.7	7.1	5.0	2.7	5.4	6.4	7.8	3.1	2.2	2.9
2014	5.0	6.0	6.1	3.6	0.9	6.0	7.5	7.3	2.7	4.0	3.3
2015	4.9	5.0	6.1	1.9	2.9	6.7	8.0	6.9	2.4	0.7	2.8
2016	5.0	4.2	6.9	2.0	3.2	6.2	7.1	6.7	2.0	1.5	2.8
2016/12	4.9	4.5	6.6	2.9	3.0	6.7	7.0	6.8	3.2	2.8	2.4
2017/03	5.0	5.6	6.4	2.5	3.3	5.2	6.1	6.9	4.2	2.7	2.9
2017/06	5.0	5.8	6.5	2.9	3.7	6.3	5.7	6.9	3.8	2.1	2.7
2017/09	5.1			4.6		7.5		6.8		3.1	3.6

5. 消費者物価上昇率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2011	5.3	3.2	4.7	5.2	3.8	18.7	8.6	5.4	5.3	1.4	4.0
2012	4.0	1.7	3.2	4.6	3.0	9.1	9.9	2.6	4.1	1.9	2.2
2013	6.4	2.1	2.9	2.4	2.2	6.6	9.4	2.6	4.3	0.8	1.3
2014	6.4	3.1	4.2	1.0	1.9	4.1	6.0	2.0	4.4	1.2	1.3
2015	6.4	2.1	1.4	▲ 0.5	▲ 0.9	0.6	4.9	1.4	3.0	▲ 0.3	0.7
2016	3.5	2.1	1.8	▲ 0.5	0.2	2.7	4.5	2.0	2.4	1.4	1.0

(注) インドは年度 (4月～翌年3月) ベース。インドの2012年度以降の実質GDP成長率は新基準且つ、市場価格ベース。

2011年度以前は、旧 (2004年度) 基準且つ、要素価格ベース。

(資料) 各国統計、IMF、CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

6. 外貨準備高（除く金、億ドル）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2011	1,065	1,318	673	2,375	1,674	135	2,713	32,028	2,853	3,805	3,042
2012	1,088	1,378	735	2,591	1,733	256	2,706	33,311	3,172	3,979	3,232
2013	964	1,334	757	2,729	1,613	259	2,765	38,395	3,111	4,117	3,417
2014	1,088	1,146	721	2,566	1,513	342	3,035	38,592	3,284	4,141	3,588
2015	1,033	940	740	2,475	1,513	283	3,343	33,452	3,587	4,214	3,632
2016	1,135	931	734	2,464	1,662	365	3,411	30,298	3,861	4,294	3,663
16/10	1,118	962	770	2,512	1,739	376	3,468	31,406	3,830	4,304	3,704
11	1,085	947	740	2,476	1,689	376	3,420	30,712	3,849	4,295	3,672
12	1,135	931	734	2,464	1,662	365	3,411	30,298	3,861	4,294	3,663
17/1	1,139	936	737	2,525	1,732	379	3,445	30,177	3,914	4,317	3,692
2	1,167	936	736	2,531	1,768	377	3,452	30,245	3,903	4,326	3,691
3	1,187	939	730	2,594	1,747	378	3,509	30,285	3,954	4,325	3,705
4	1,201	946	741	2,605	1,782	387	3,537	30,491	3,999	4,333	3,718
5	1,217	965	742	2,643	1,779	385	3,608	30,733	4,025	4,351	3,737
6	1,199	974	735	2,661	1,794	392	3,670	30,763	4,079	4,369	3,758
7	1,245	979	731	2,695	1,841		3,745	30,997	4,132	4,394	3,790
8	1,254	990	733	2,729	1,904		3,779	31,108	4,136	4,413	3,800
9	1,261	996	729		1,930					4,421	3,799

7. 対外債務残高（億ドル、年末値）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2011	2,254	1,758	756	0	1,043	128	3,452	6,950	9,827	1,225	4,000
2012	2,524	1,951	799	0	1,307	126	3,940	7,370	10,297	1,308	4,089
2013	2,661	2,212	785	0	1,419	133	4,269	8,632	11,603	1,701	4,235
2014	2,933	2,286	777	0	1,417	155	4,582	17,799	13,011	1,779	4,243
2015	3,107	2,144	775	0	1,311	176	4,792	13,830	13,000	1,590	3,961
2016	3,178	2,212	748	0	1,322		4,560	14,207	13,286	1,722	3,809

8. 対ドル為替相場（期中平均）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2011	8,772	3,059	43.3	1,257	30.5	20,663	47.9	6.44	7.78	29.5	1,108
2012	9,388	3,089	42.2	1,249	31.1	20,873	54.4	6.31	7.76	29.6	1,127
2013	10,438	3,150	42.4	1,251	30.7	21,030	60.5	6.19	7.76	29.8	1,095
2014	11,868	3,273	44.4	1,267	32.5	21,199	61.2	6.15	7.75	30.4	1,053
2015	13,390	3,905	45.5	1,375	34.3	21,923	65.5	6.24	7.75	31.9	1,131
2016	13,306	4,145	47.5	1,381	35.3	22,365	67.1	6.65	7.76	32.3	1,161

（資料）各国統計、IMF、世界銀行、bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先：三菱東京UFJ銀行 経済調査室 福地 亜希 aki_fukuchi@mufg.jp
シンガポール駐在 土屋 祐真 yuma_tsuchiya@sg.mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくごお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。